

平成 29 年 3 月 13 日
松山河川国道事務所 道路管理第二課
松山市 都市整備部 道路管理課

生活道路における交通安全対策を実施します

～幹線道路からの抜け道に段差（ハンプ）設置等の安全対策を実施～

- 国土交通省松山河川国道事務所、松山市、愛媛県警察では、幹線道路からの抜け道となっている松山市東石井地区の生活道路において、歩行者・自転車の皆様が道路を安全・安心に利用していただけるよう、「生活道路における交通安全対策」を実施します。（※別紙-1、2 参照）

- ①松山河川国道事務所：ビッグデータ（ETC2.0 データ）の分析結果の提供や現地診断、技術的助言が可能な有識者等の紹介などの支援を実施
- ②松山市：ハンプ設置、カラー舗装、グリーンベルト等現地施工を実施
- ③愛媛県警察：ゾーン 30 の指定

- 「生活道路における交通安全対策」とは、幹線道路からの抜け道となっている生活道路において、ビッグデータ（ETC2.0 データ）を活用し、通行車両の速度が高い又は急減速が発生している箇所を特定し、速度を抑制するための段差（ハンプ）、カラー標示等の交通安全対策を実施することで交通事故の発生を防ぐ取組です。

平成 27 年度から始まった本取組により、四国で初めて段差（ハンプ）設置等の安全対策を実施します。（※別紙-3 参照）

- 実施・完了時期

- ①ハンプ(松山市)、ゾーン 30(警察)：平成 29 年 3 月 15 日(水) ※悪天候の場合は翌日
- ②交差点カラー舗装、グリーンベルト：平成 29 年度施工予定

- 現地説明について

施工が完了した平成 29 年 3 月 16 日(木)10 時から現地において、報道機関向けの説明会を開催しますので、事前にご連絡ください。（※別紙-4 参照）

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「No. 4 全国に先駆けて進行する人口減少への「子国」支援対策プロジェクト」の取り組みに該当します。

【問い合わせ先】

愛媛県道路交通環境安全推進連絡会議

◆施策全般：国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所

副所長（道路） 庄野 達也 TEL：089-972-0034（代表）

◎ 道路管理第二課長 井手 義一 TEL：089-972-0611

◆施工内容：松山市 都市整備部 道路管理課 主幹 白方 秀明 TEL：089-948-6834

◆ゾーン30：松山南警察署 交通課長 玉井 行士 TEL：089-958-0110（代表）

◎：主な問い合わせ先

別紙ー1

【対策実施エリア位置図】



この地図は、国土地理院の地理院地図に対策箇所等を追記して掲載したものである。

【生活道路対策の取組フロー】

H27年9月～ H26年事故データの整理



H27年12月～ 対策候補エリアの検討



○各市町村に対して、市町村道の死傷事故に関するメッシュデータ等を提供し、対策候補エリアの抽出を依頼

○各市町村において、地域の実情を踏まえて対策候補エリアを抽出し関係機関と調整

H28年3月～ 対策エリアの登録



○地域協働による推進体制の構築

○国による技術的支援(ビッグデータによるエリア分析、有識者による技術的助言)

【平成29年2月現在の登録エリア数】

全国で273エリア、うち四国では5エリア(松山市1、高松市1、徳島市2、高知市1)

H28年4月～ 対策の立案・実施・評価

【東石井地区の皆様へお知らせ】

東石井地区において生活道路安全対策を行います

○ 現状・目的

東石井地区は、朝夕の通勤時に幹線道路を避けてエリア内へ進入する通過車両が多くなっています。狭く見通しが悪い箇所を多くの自動車が通行するため、事故などの危険性が高い箇所が多くなっています。

地域内道路の安全を確保するため、**車両の進入抑制、速度抑制を図るための取り組みを実施**します。

▼ 現在の通行状況



○ 取り組み内容：東石井二丁目、三丁目を対象に以下の対策を実施します。

① ハンプ設置（試行）

…車両に振動を与え物理的に速度抑制を図ります

② 「ゾーン30」の指定（標識、路面標示）

…ドライバーへ速度抑制を促します

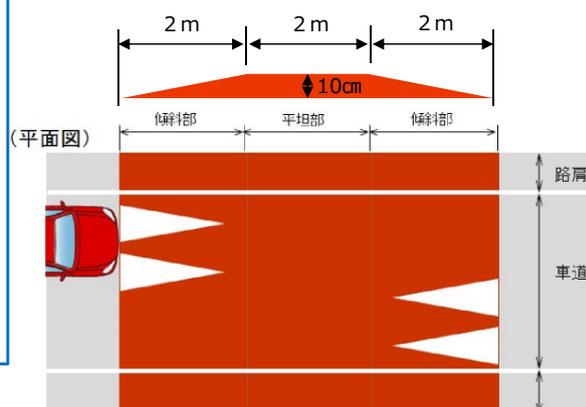
③ 交差点部のカラー舗装・路面標示【H29年度】

…交差点部にて注意を促します

④ 通学路の路側帯カラー舗装（グリーンベルト）【H29年度】

…通学路であることを明示し、注意を促します

▼ ハンプの概要



▼ 対策の実施箇所・内容

交差点部処理のイメージ



○: 交差点処理検討箇所

「ゾーン30」標示イメージ



ハンプ設置イメージ



路側帯カラー舗装イメージ



---: 路側帯カラー検討箇所

○ 実施（完了）時期

ハンプ、「ゾーン30」 : 平成29年3月15日（水） ※悪天候の場合3月16日（木）
 交差点カラー舗装、グリーンベルト : 平成29年度施工予定

○ その他

上記の対策に伴い、ハンプ設置箇所周辺の自動車の通行状況調査（ビデオ撮影）、騒音調査、住民の皆様へのアンケート調査等を実施します。ご協力をお願いいたします。

【取り組みに関する連絡先】

松山市 都市整備部 道路管理課 TEL089-948-6834 / 松山南警察署 TEL089-958-0110
 国土交通省 松山河川国道事務所 道路管理二課 TEL089-972-0034

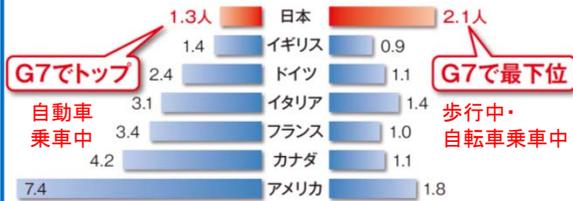
ビッグデータにより生活道路の安全を確保 ～対症療法型から科学的防止型に～

【交通事故の状況】

■自動車乗車中はG7で最も安全

歩行者・自転車乗車中はG7で最下位

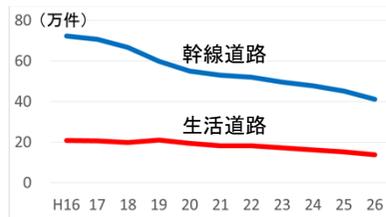
【人口10万人あたり交通事故死者数の比較】



出典) OECD/TFE(2014)Road Safety Annual Report 2014

■生活道路の事故件数は、幹線道路と比較し減少率が小さい

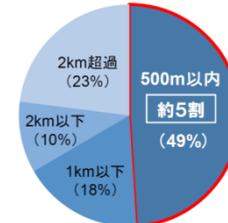
【道路種別の交通事故件数の推移】



出典) 交通事故統計年報

■約半数が自宅から500m以内で発生

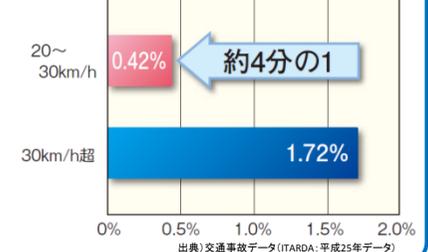
【自宅からの距離別死者数(歩行者・自転車)】



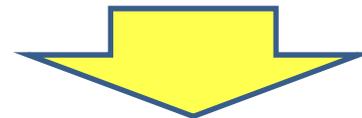
出典) 交通事故データ(ITARDA:平成26年データ)調査不能を除く

■衝突速度が30km/hを超えると致死率が急激に上昇

【生活道路の速度別の致死率】



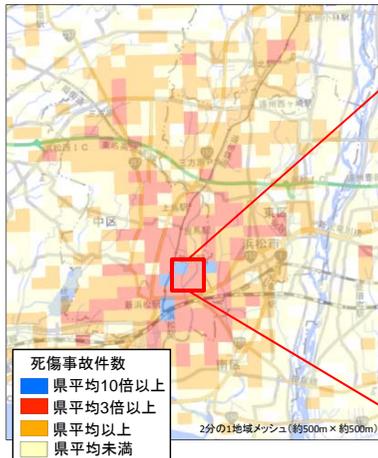
出典) 交通事故データ(ITARDA:平成25年データ)



〔平成28年度から全国約**100**エリアを皮切りに対策を実施〕

＜事故データによる抽出＞

■事故データを活用し、対策候補エリアを抽出



＜ビッグデータを活用した生活道路対策＞

【これまで】
■事故発生箇所に対する
対症療法型対策



【今後】

■速度超過、急ブレーキ多発、抜け道等の
急所を事前に特定



〔効果的な速度低減策を実施〕

[対策例]



ハンプ



狭さく

『報道機関の皆様へ』

【現地位置図】



この地図は、国土地理院の地理院地図に集合場所等を追記して掲載したものである。

現地には駐車場がありません。

お車でお越しの際は、

「国土交通省松山第一国道維持出張所」(松山市東石井4丁目18-14)

をご使用ください。

ご使用になる際は、事前にご連絡をお願いします。